

遠隔水位モニタリング装置

# インテグラル 水位計

MODEL 4775

## 製品仕様

水位測定レンジ 10、20、35[m] (ご注文時に選択)  
 水位分解能 1[mm]  
 水位測定精度 ±0.1[%F.S] (20℃時)  
 温度測定レンジ -10～+50[℃]  
 温度分解能 0.1[℃]  
 温度測定精度 ±1℃  
 測定間隔 1分～10日(任意)  
 データ保存数 約50,000  
 ケーブル長 20～150m  
 伝送方式 LTE Cat.1  
 データ通信方式 E-mail方式

データ伝送間隔\* 5分～10日  
 使用温度範囲 【水位計部】: -10℃～+50℃ (凍結・結露不可)  
 【通信・電源部】: -20℃～+50℃ (凍結・結露不可)  
 電池寿命 約5年 (周囲温度20℃、NTTドコモのLTEサービスエリア内で電波状態が良好 [アンテナ3本表示] でリトライがなく、専用バッテリー [7.2V、13Ah] 使用、測定間隔1回/日、E-mail送信のみの場合)  
 ※電波状況、通信条件、測定環境などにより、電池寿命が短くなる場合があります。  
 外形寸法 【センサ部】: Ø25[mm] × 290[mm]  
 【通信/電源部】:  
 48[mm] × 367[mm] (本体)  
 上部蓋外形: 60[mm] (突起部を除く)

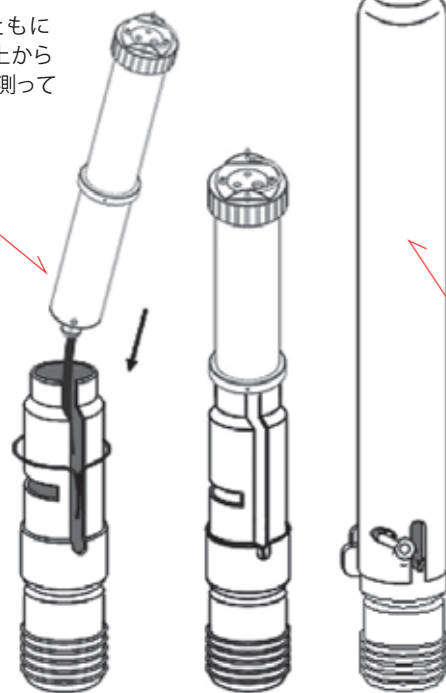
※ NTTドコモとのプロバイダ契約が必要です。

※測定時間が短く(例えば1分間隔)、電波状態が悪い場合には、測定が優先され、データ送信間隔通りにデータが伝送されない場合があります。

## 通信・電源部の設置方法

水位計をケーブルとともに観測孔に挿入。予め地上から地下水面までの深度を測っておく必要があります。

観測孔に設置



キャップ

水位計を観測孔に入れ、オプションのUSBケーブルをPCと接続、コントロールソフトを使って動作確認・各種設定の後にキャップを被せて設置するだけです。余ったケーブルの折返し方法や水位検出部の扱いなどについてはスタートアップマニュアルに記載されています。

スタートアップマニュアル  
がこちらから見れます



通信・電源部

センサ部

**OYO**  
oyo corporation

応用地質株式会社

本社: 東京都千代田区神田美土代町7番地  
 電話(代表) 03-5577-4501

本カタログ掲載製品担当部署はこちらです!

計測システム事業部 〒305-0841 茨城県つくば市御幸が丘43  
 TEL:029-851-5078 FAX:029-851-7290 E-mail:seihin@oyo.jp

OYO公式ホームページはこちらから



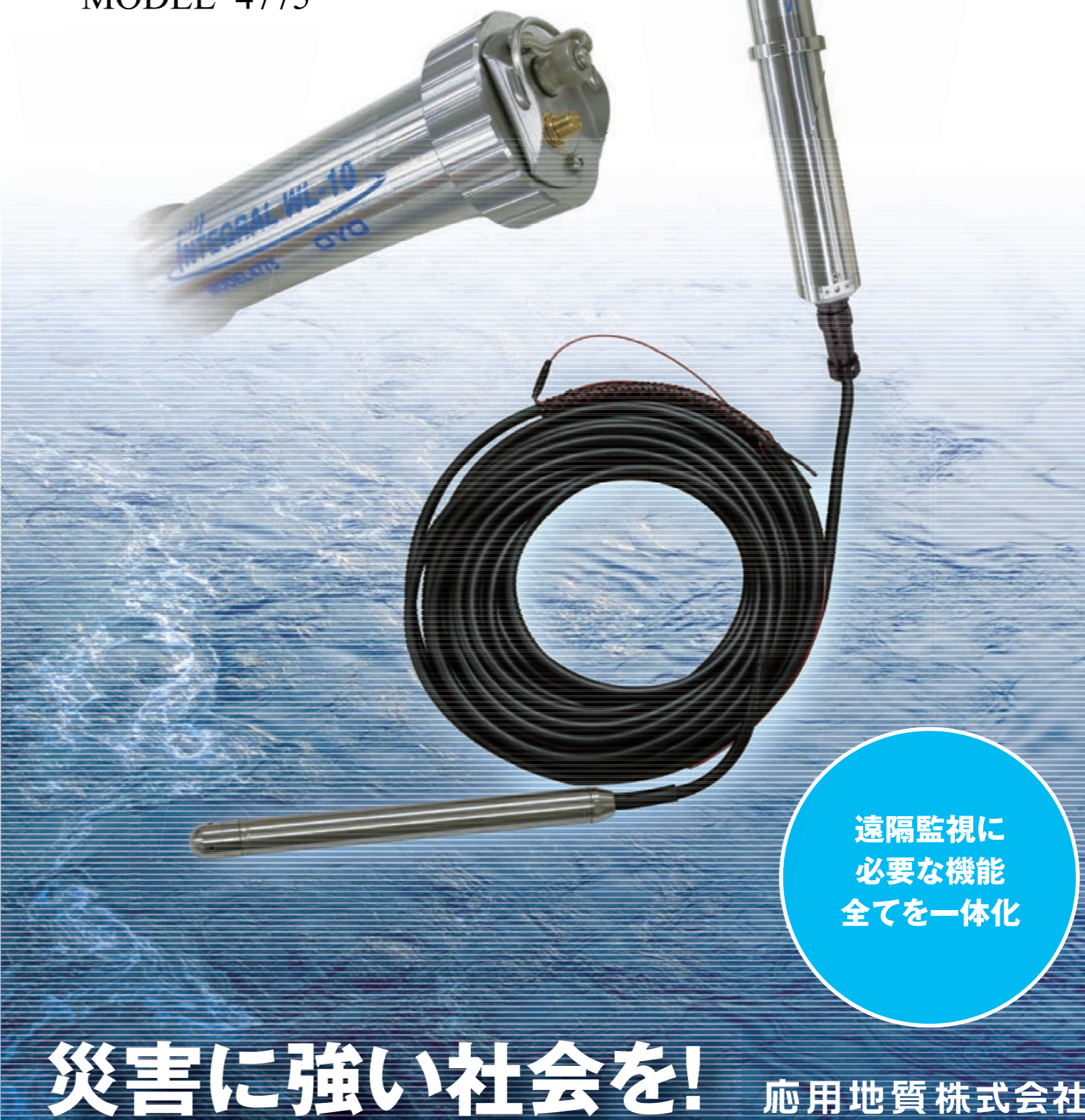
www.oyo.co.jp

各事業所一覧はこちらから



本カタログの記載内容は、機能の改善及び仕様・価格の変更のため、通知なく変更される可能性があります。

2024-2 計測S認証



遠隔監視に  
必要な機能  
全てを一体化

災害に強い社会を!

応用地質株式会社

# 手軽に水位の遠隔監視を実現、防災、農業、環境とあらゆる分野でご利用いただけます。

## インテグラル水位計

遠隔監視に必要な機能全てを一体化した水位計です。携帯回線を利用した水位の遠隔監視ができ、現場に行く事なく、効率的かつ確実に水位観測を続けていくことができます。

### 1. 一体化構造

センサ部、記録部、電源部、通信部が全て一体となったオールインワンの水位計です。

### 2. 小型で設置が容易

センサ部の外形はわずか直径25mm、通信・電源部の外径は直径48mmと小型であり、保護管VP50で容易に設置可能です。

### 3. 全国広域をカバーするLTE網を利用

全国各地の主要都市やその周辺、内陸部まで幅広くカバーするNTTドコモのLTE<sup>※</sup>網を利用して遠隔監視を行えます。

LTE (Long Term Evolution) は屋外での携帯電話使用を想定して作られた通信技術であり、屋外利用でも電波が安定しているのが特長。なかでもOYOインテグラル水位計が採用するNTTドコモのLTEサービスエリアは広域で良質な通信環境を提供しています。

### 4. 設定閾値での警報メール送信可能!

水位が設定閾値を超過した場合、警報メールが送信され管理者に速やかに通知されます。

また、このタイミングで測定間隔の変更が自動で変更可能です。



さらに!

長寿命バッテリーで約5年間<sup>\*</sup>の連続観測が可能!  
ソーラパネルも組合せ可能。より簡便に長期にわたる  
水位遠隔監視が可能に

専用バッテリー(7.2V、13Ah)の利用で、約5年(1時間1回測定、1日1回送信、20℃)の連続観測が可能です。  
※条件によってバッテリーの寿命は変化しますのでご了承ください。

(例)用水路に設置したイメージ

各パーツとも、長い期間の使用に耐える素材でできており、過酷な条件下での長期運用ができるよう設計されています。